

検体作成手順

<検査を始める前に>

この検体作成手順をよく読み、採取手順をよく理解してください。

この検査における便検体は 3 日に分けて摂取する必要があります。連続した日に検体採取することが好ましいですが、絶対ではありません。但し、3 日目の検体は 1 日目の検体採取より 7 日以内に採取されなければなりません。抗菌治療・抗生物質治療を行っている場合、治療が終わり 3 日経たないと検体作成は始められません。医師の指示がない限り、消化酵素、制酸薬、アスピリンの服用を検体作成の 2 日前から中止します。脂肪の吸収をきちんと評価する為に、検体採取の 3 日前より毎日 60～100g の脂肪を摂取してください。

医師への相談なしに処方薬の服用の中止はなさないで下さい。

<キットの中身の確認>

総合便検査申込書	1 枚
便の受け皿	3 枚(紙製, おまるがあればその方が採便しやすいです)
冷凍ブロック	1 個
検体作成手順(本用紙)	1 部
FedEx 送り状(Air Waybill)	1 枚
FedEx UN3373 Pak	1 枚(検体発送時のビニール製封筒です)
インボイス(CUSTOMS INVOICE)	3 枚
FedEx 検体発送方法	1 枚

Day One Bag

黒色ふたのチューブ	1 本
グローブ	1 つ
吸収性のパッド	1 個

Day Two Bag

(それぞれのチューブはそれぞれの Bag に分かれて入っています)

黒色ふたのチューブ	1 本
白色ふたのチューブ	1 本
グローブ	1 つ
吸収性のパッド	1 枚

Day Three Bag

黒色ふたのチューブ	1 本
黄色ふたのチューブ	1 本
グローブ	1 つ
吸収性のパッド	1 枚

◇キットに不足品があった場合、下記までご連絡下さい。

デトックス TEL: 03-5876-4511

◇キットの外箱は郵送の際に使用しますので、破棄しないようにお願いします。

検査キットには使用期限があります。使用期限は検査キット箱側面に記載があります。使用期限内にラボにて分析が可能となるようにお使いください。

<検体発送方法>

FedEx 検体発送方法

<注意>

チューブに入った液体に皮膚や目が接触しないように注意します。目に入ってしまった場合、水で 15 分間洗い流します。皮膚に接触した場合、水と石鹸でよく洗います。いかなるアクシデントにおいて、早急に医師の診察を受けて下さい。

検体作成手順

＜検体の作成方法＞

1 日目の採取— Day One Bag を使用

- 1) 便の受け皿に排便します。便の検体が尿や水に触れないように注意して下さい。
- 2) 黒色ふたのチューブのふたを開け、ふたについたスプーンを使いチューブに便を移し入れます。便検体の様々な場所から採取するようにして下さい。チューブの FILL LINE(半分より少し上)まで検体を採取しふたを閉めます。検体は詰めすぎないようにして下さい。採取後はふたをしっかりと閉めてください。極力奥の方から詰めた方が移転は楽に出来ます。
- 3) 移転後、チューブを 30 秒以上よく振り中の液体と混ぜます。
- 4) チューブのラベルに名前、生年月日、検体採取日を英語表記で記入して下さい。チューブに患者情報がない限りラボは分析をいたしません。
- 5) チューブを Day One Bag の袋に入れ、キットの箱に入れます。箱は室温で保管して下さい。

2 日目の採取—Day Two Bag を使用

- 6) 便の受け皿に排便します。便の検体が尿や水に触れないように注意して下さい。
- 7) 白色ふたのチューブのふたを開け、ふたについたスプーンを使いチューブに便を移し入れます。チューブの FILL LINE(半分より少し上)まで検体を採取しふたを閉めます。検体は詰めすぎないようにして下さい。採取後はふたをしっかりと閉めてください。
- 8) 黒色ふたのチューブのふたを開け、ふたについたスプーンを使いチューブに便を移し入れます。便検体の様々な場所から採取するようにして下さい。チューブの FILL LINE(半分より少し上)まで検体を採取しふたを閉めます。検体は詰めすぎないようにして下さい。採取後はふたをしっかりと閉めてください。
- 9) 黒色ふたのチューブを 30 秒以上よく振り中の液体と混ぜます。
- 10) 2 本のチューブのラベルに名前、生年月日、検体採取日を英語表記で記入して下さい。チューブに患者情報がない限りラボは分析をいたしません。
- 11) 白色キャップのチューブを Day 2 ビニール袋に入れ閉めます。冷凍ブロックをこのビニール袋の裏ポケットに入れ、冷凍庫で一晩以上冷凍して下さい。黒色ふたのチューブをもうひとつの Day Two ビニール袋に入れ、キットの箱に入れます。箱は室温で保管して下さい。

3 日目の採取—Day Three Bag を使用

- 12) 便の受け皿に排便します。便の検体が尿や水に触れないように注意して下さい。
- 13) 黄色ふたのチューブのふたを開け、ふたについたスプーンを使いチューブに便を移し入れます。便検体の様々な場所から採取するようにして下さい。チューブの FILL LINE(半分より少し上)まで検体を採取しふたを閉めます。検体は詰めすぎないようにして下さい。採取後はふたをしっかりと閉めてください。
- 14) 黒色ふたのチューブのふたを開け、ふたについたスプーンを使いチューブに便を移し入れます。便検体の様々な場所から採取するようにして下さい。チューブの FILL LINE(半分より少し上)まで検体を採取しふたを閉めます。検体は詰めすぎないようにして下さい。採取後はふたをしっかりと閉めてください。
- 15) 黄色ふたのチューブ、黒色ふたのチューブを 30 秒以上よく振り混ぜます。
- 16) 2 本のチューブのラベルに名前、生年月日、検体採取日を英語表記で記入して下さい。チューブに患者情報がない限りラボは分析をいたしません。
- 17) 2 本のチューブを Day Three Bag の袋に入れ、キットの箱に入れます。
- 18) 11 で凍らせておいた白色キャップのチューブと冷凍ブロックの入った Day 2 ビニール袋を冷凍庫から取り出し、キットの箱に入れます。他のすべての検体チューブがもれなく箱にそろっている事を確認して下さい。
- 19) 検査申込書に必要事項(Patient Information 欄に名前・生年月日・性別)をローマ字で記入して下さい。右上の Date final sample collected に 3 日目の検体採取日を記入して下さい。検査申込書を検体と共に箱に入れ、その箱を FedEx UN3373 Pak に入れます。

以上で発送の準備が整いました。